



信州松本市・四賀

クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL・FAX 0263-64-4447 3月30日 印刷／(株)ブラルト

2010 早春号

Vol.4



新規利用者を迎え春ほころぶ

着実に萌える春の息吹を感じる今日このごろ、2010年に迎える新ガルテナーの皆さんの顔ぶれも整いました。今回は京阪神の方々が圧倒的に多く、次いで中京圏、関東圏そして県内の方にも相変わらず高い人気を示しています。

市民農園も全国各地に誕生し、用途に応じて選択できるようになりましたが、何と言っても滞在型クラインガルテン発祥の地である松本市四賀クラインガルテンは地域の誇りとして永続されるでしょう。

野菜の苗注文承ります！

ガルテナーの皆さんは毎年、野菜苗や花苗の購入に苦労されていませんか？特に新規利用者の方々にとっては大変なことだと思います。

そこで、松本市指定管理者・四賀むらづくり(株)では、今年から野菜苗や花苗の注文とりまとめを行います。健康な土づくりを行うとともに、健康な種や苗を選ぶことが大切です。詳しくはご相談ください。

当地は寒冷地のため地温の上がる時期が遅く、さらに最近は気候変動が激しいので植え付けの見極めが大切です。ガルテナーさんの中には十分に心得ている方もいますから、教えていただくこともいいでしょう。

散歩を楽しみましょう！

クラインガルテンライフの楽しみに散歩をとり入れているガルテナーさんが多く見受けられます。山坂何のそのと、1日4時間以上歩く方もいます！びっくりですね。そこで、あの辺をこうしたらもっと楽しめる散歩コースになるのだから？と思われる場所がありましたらお知らせください。みんなで協働しながら楽しい散歩コースを整備したいと考えています。

信州の
味な
はなし

松茸山荘に 「灰焼きおやき」登場！



信州の郷土食「おやき」。噛みしめると、しみじみ美味しい「灰焼き」おやきが松茸山荘に登場しました（1個280円。中身は「切り干し大根」「なす」「野菜菜」「野菜」など日替わり）。おやきは地域によって、そして家庭それぞれに皮と中身、製法にこだわりがあります。

このどっしりとした大きな「灰焼きおやき」は、灰の中に埋めてじっくりと焼き上げます。噛みしめるほどに地粉のうま味が口いっぱいに広がり、母の手の温もりを感じる健康食。決して華やかな料理ではありませんが、忘れたころにまた食べたくなる、素朴で心くすぐる味なのです。

●問い合わせ 松茸山荘 TEL.0263-64-2102

信州・松本・四賀 ここにいるから楽しめる！

四季がくっきりと移り変わる自然の風景と澄んだ空気が何よりごちそうのクラインガルテン。'09秋から行われた行事を紹介します。

Kleingarten
event

秋の日帰り旅行

11月28日(土)

思わぬ降雪にもめげず、予定通りに高瀬ダムと地下にある巨大高瀬川発電所の設備と仕組みを目の当たりにしてきました。紅葉はいつになく早めの雪で堪能には至りませんでした。秋の名残りをしたためていました。昼食は大町市内のお蕎麦屋さんで生そばに舌づつみを打ちました。

しめ縄づくり講習会

12月13日(日)



年越し行事の二環として広く地域に伝承されているしめ縄づくりを、緑ヶ丘クラインガルテン近くに住む地元の達人、金井英男さんを講師に

開催。稲わらを使って「年神様」に奉げる伝統あるしめ飾りに仕上げました。参加者は初めての体験に、感慨深げに出来上がったしめ飾りを各々持ち帰りました。

垣根用の竹採り体験

12月12日(土)

青空の下、緑ヶ丘クラインガルテンが位置する金井地籍で竹採り体験をしました。作業服に身を包んだ参加者は、手順から竹林の本来あるべき姿などを真剣に聞いた後、竹林の除間伐に精を出しました。お茶タイムでは、焼きもちや灰焼きもちをほお張って楽しいひと時を過ごしました。予備日の19日(土)は少人数のため、在庫で間に合いました。



臼・杵の餅つき会

12月26日(土)

ぺったん！ぺったん！ 臼と杵を使った昔風情の餅つき会が、緑ヶ丘交流促進センターで開催されました。天地返し of 絶妙なタイミングと杵の上げ下ろしに、みなさん随分と苦労していたようです。それでも出来たてのお餅に小豆あんこや大根おろしをまぶして食べた笑顔は最高でした。



もの作り講習会

1月9日(土)

恒例になった「もの作り」は、三九郎(「どんと焼き」ともいう。)で五穀豊穡と家内安全を祈願する行事。米粉を原料に色粉を使用し紅白の繭玉形や根菜類の形などを作ります。そして門松を寄せ集めた三九郎の火で清めて食します。大人もひととき童心に戻った行事でした。

「ここ来るとホッとするもんね、俺」
「飽きないわねえ。色んなこと教わるから」



四賀ガルテナーの楽しみ

ガルテンで何してん!?

何にでもチャレンジする！
面白いね、飽きないね。

緑ガ丘ラインガルテン 2017号

上野 千代松さん・智江子さん夫妻

静岡県掛川市から、夫婦仲良く四賀に通う上野千代松さん(69)・智江子さん(70)夫妻は、3年目の緑ヶ丘ガルテナーです。冬は2人揃ってスキーを楽しみ、「雪が降っても楽しいね」

と、ガルテナーの姿が少なくなる冬のシーズンにも、元気に活動しています。自宅からガルテンまでは車で約4時間。「数えてみたら、去年は1年を通して1カ月平均20日ずつ滞在し

ていたことがわかった。こっち(四賀)へ来るとホッとするもんね、俺」と、ここでの生活にすっかりはまっている千代松さん。智江子さんは「掛川の家に帰るとすぐに『もう(四賀に)行くか?』なんて聞くものだから『何しに帰ってきたの?』って」と顔を見合わせて笑います。

共に山形県出身。「四賀は空気がきれいだし、風が少ないからあまり寒さを感じない」と信州の寒さも何のその。マーマレードやおかわも圧力釜で作るという料理好きな千代松さんですが「こういう生活は、やはり奥さんも好きな夫婦が

長続きするね」と話します。掛川市には息子夫婦と3人の孫たちが暮らし、あてにし過ぎない、いい距離感を保ちつつ2人で元気にクラインガルテンライフを満喫しています。

今年はブロッコリー、サヤインゲン、赤いレタスなどの野菜苗を、種の発芽からチャレンジし、気温に気をつけて、車で

移動する間も大事に持ち運んでいます。

「信州に来てから野沢菜漬けを教えてもらって、やっと自分たちの味になった」「地元のお母さんにおやきのことを聞いたら『教えてやるから、あんた覚えなさい』なあって、こんなことが嬉しくてすぐにやってみるんです」と智江子さん。「採れすぎた野菜を醤油と砂糖と酢で即席漬けにする方法とか、本当に色々なことを教わって楽しい」「トマトはソースにして全て活用するの。買ったものより味があっておいしいからね」。

「聞いたことは何でも挑戦する、がモットーの夫妻。こうして次々と食生活の幅を広げて、美味しいものが増えていきます。」

地元四賀の「お船まつり」や「三九郎(正月のどんと焼き)」など信州の素朴なお祭りも大好きだという上野さん夫妻は、とにかく人が集まるのが大好きという2人。今年も春耕の季節が来ると、上野さんの庭から「お茶だよー」と周りのガルテナーに呼びかける智江子さんのよく通る声、そしてその庭で集うガルテナー達の賑やかな話し声が、今にも聞こえてきそうです。



行ってみよう!

クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

●国宝松本城関連のイベント



ところ 国宝松本城と本丸庭園、太鼓門ほか

●松本城桜の開花・満開予想

日本気象協会による発表は、予想開花が4月3日、予想満開日は4月8日。

●国宝松本城「夜桜会」 開催8日間

松本城管理事務所による開花宣言の3日後より8日間開催。お城はライトアップされ、お茶席が設けられる。琴やフルート、雅楽の演奏、また花見団子や豚汁の販売も行う。時間は17:30~21:00。

●太鼓門特別公開 4月24日~5月5日

平成11年に復元されて以来、年に3回、公開されている松本城の太鼓門。春は12日間、無料公開する。

●松本城松本藩御家流砲術演武 5月1日 11:30~15:00

松本市市制施行記念日により、演武の鑑賞と本丸庭園及び天守閣は入場無料。

●真派青山流野外生け花展・煎茶席 5月2日~5日 8:30~17:00

本丸庭園内で、国宝松本城を背景に開かれる野外生け花展とお茶会。お茶席は10:00~15:00、お菓子がついて一席500円。入場料は大人600円、小人300円。

◆お問い合わせ 松本城管理事務所 TEL.0263-32-2902

●諏訪大社式年造営 御柱大祭・山出し 下社

開催日 4月9日~11日

ところ 下諏訪町棚木場(たなこば)~注連掛(しめかけ)
現在では全国に1万社以上の分社があるといわれる諏訪大社の大祭。7年に一度、虎と申の年に宝殿を新築し、社殿の四隅にあるモミの大木が建て替えられる。山出しされた御柱が斜度35度、距離100mの木落としの坂を一気にかけ下る様は圧巻。

お問い合わせ 諏訪地方観光連盟 御柱祭情報センター TEL.0266-26-2102

●高遠城址公園さくら祭り

開催日 4月上旬~下旬 夜間ライトアップは日没~22:00

ところ 伊那市の高遠城址公園

1500本以上の桜が日本の美を奏でる。長野県の天然記念物タカトコヒガンザクラが咲くさくらの名所としても有名。さくら祭りの期間のみ、一般500円、小中学生250円の入園料が必要。開花状況はお問い合わせを。

お問い合わせ 伊那市観光協会・高遠支部 TEL.0265-94-2552

●三十段飾り 千体の雛祭り

開催期間 開催中~4月13日 期間中休館日なし

ところ 須坂市の世界の民俗人形博物館と須坂版画美術館・平塚運一版画美術館
高さ6m、30段の雛壇に、あふれんばかりに飾られたお雛様は約1000体。100本の吊り雛や木目込人形とともに、春の喜びを運びます。なお平塚運一版画美術館では5月25日まで展示。イベント料金は一般500円、小中生100円(両館共通)

お問い合わせ (財)須坂市文化振興事業団 TEL.026-245-1800

●桜のトレッキング名所・光城山(ひかるじょうやま)

見ごろ 4月上旬~中旬

ところ 安曇野市豊科の光城山

約1500本のソメイヨシノが、山肌を山頂へと序々に咲きあがります。登り1時間余りのトレッキング道は、桜のトンネル。晴れば山頂から、春の北アルプスが広がる絶好のロケーション。開花期間は登山道を22:00までライトアップ

お問い合わせ 安曇野市産業観光部・安曇野ブランド推進室 TEL.0263-77-3111

●早春賦まつり

開催日 4月29日

ところ 安曇野市穂高の早春賦歌碑周辺
信州・安曇野に待ちわびた春の到来を喜ぶイベント。わさび田が広がり桜の花が咲く清流、穂高川の右岸にある早春賦歌碑前で開かれる。コーラスやインディアンハーブの演奏などが行われる。だれでも参加でき、無料。

お問い合わせ 安曇野市産業観光部安曇野ブランド推進室 TEL.0263-77-3111

●塩の道祭り

開催日 5月3日~5日

ところ 小谷村・白馬村、大町市の各所

その昔、日本海と内陸とを結び、物資を運んだ「塩の道」(千国街道)。北アルプスを仰ぎ見ながら、塩の道を辿って、春の喜びを感じながら山里を歩く参加無料のイベント。昔の旅姿の人々を撮影するもよし、各所で歩荷汁(ほっかじる)などの振る舞いあり。1日だけ、都合の良い時間だけの参加可能。

お問い合わせ 塩の道祭り実行委員会(小谷村) TEL.0261-82-2001